

第70号 オリガミアンだより

2022年5月31日発行

総会後の懇親会で 折り紙展示・実技指導



オリガミアンから参加した4人

5月28日に行われたグループ「わ」総会後の懇親会に「オリガミアン」も参加、折り紙の展示に加え、実技指導も行い、好評を博した。

【展示】

それぞれの作品の持つ力強さと美しさを際立たせようとひと工夫。関連のあるものを厳選して一つのグループにまとめ、カラフルなミューズコットン紙の上に置いてみた。

向かって左半分は人間の日常生活に関連あるもので「マジック・ローズ・キューブ」(サイコロが瞬時に薔薇の花に変化)、女性に人気の高い「ワンピースやセーラー服」、サプライズとしての「カメラ」を展示したほか、神話の世界の「天翔けるペガサス」も登場。「天翔けるペガサス」は会員が工夫したクリップスタンドの上で本当に天空を舞っているように見え、人気を呼んだ。

向かって右半分は人間に癒しを与えてくれる自然界をテーマごとに並べた。「五色の鶴」が舞う空の下には「すくと立ち上がるパンダ」、「森の昆虫たち」、そして水辺には「蓮の葉に集うカエル、オタマジャクシ、カニ」といった具合だ。

展示はこれまでクラブとして数度の機会があったが、回を重ねるごとに「展示とは何か」「どう並べたら、よりアピール出来るか」を考えるようになり、今回はその一つの答えが出たと言えそう。



コロナ禍が早く退散しますように (これは良い鬼です)

【プレゼント・コーナー】

日ごろ教室で練習した成果も含め、プレゼント用には約200点を用意した。「えっ、これ、もらってもいいの?」の声多数。飛ぶような“売れ行き”でどんどん追加したが、終了時には大半がさばけた。お孫さんたちが喜ぶ様子を想像して、うれしかった。



「どう並べたらいいかな?」



思わず手が出るようなディスプレイを心がけた

【実技指導】

当初の計画にはなかったが、「わ」からの強い要望で取り組むことにした。4つに絞ったテーマ作品は実際に折って見て所用時間を測定。教える場合はこの2.5倍から3倍の時間がかかると想定した。希望者には後で折り図を送った。教えるのはオリガミアン・メンバーにとっても良い経験になった。



指導のテーマは初心者でも取り組みやすい「金の鶏」「五色の鶴」「ワンピース」「パンダ」の4点。現物を展示しておき、参加者に選んでもらった。



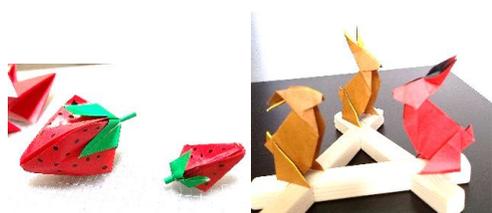
順番札「1番」は遠来の津村凌三さん。転居先の岡山からわざわざ駆けつけてくれた。実技指導はクラスメイトとの貴重な再会の場にもなった



36

ネット検索は「オリガミアン」

先着 40 人分用意した順番札。それぞれ違う折り紙の写真を配し、ちゃっかりPRも入れた。上はその一例



6月の練習日は7日と21日です。チューリップやツバメなど復習を重点にやります。体験教室の方が来られます。皆さん、よろしく。

編集：オリガミアン代表 熊谷 信哉

ニワトリさん ちぼれ話



名古屋城本丸御殿のニワトリは太鼓の上に乗かって何をしているのでしょうか？

「日本最強の城スペシャル」

2022・5・5 NHKから

- ① 鶏の鳴き声で魔物から城を守っている
- ② 早起きを呼びかけている
- ③ ただ休んでいる

中国の故事にちなんで「政治に、もし悪いことがあれば太鼓をたたいて申告しなさい」と王様。あまりにも王様の政治がよかったので誰も太鼓を叩く人がいない。鶏が太鼓の上で休めるほど素晴らしい世の中だった。將軍の政治が素晴らしいので鶏がこんなふうにはサボっています、という一種の忖度。答えは③